



# 柚木だより

発行  
自衛隊静岡地方協力本部募集課  
〒420-0821 静岡市葵区柚木366  
Tel : 054 (261) 3151

## ●3年ぶり清水みなと祭り開催 陸・海・空自衛隊が展示●

8月6日(土)と7日(日)、清水港日の出埠頭(静岡市)において第73回清水みなと祭りでの広報活動を行った。清水みなと祭りが開催されるのは3年ぶり。静岡地本が岸壁に広報ブースを開設したほか、海上自衛隊の護衛艦「あまぎり」が入港して一般・特別公開を行った。あまぎりの公開には2日間で4115人が訪れ、甲板に設置されたミサイルや速射砲などを見学したり、乗員から話を聞いて海上自衛隊の活動への理解を深めていた。

また、6日は陸上自衛隊機甲教導連隊(駒門駐屯地)が16式機動戦闘車と87式偵察警戒車の展示を、7日は航空自衛隊第11飛行教育団(静浜基地)のT-7初等練習機、第1航空団(浜松基地)のT-4中等練習機とT-400基本操縦練習機、第1輸送航空隊(小牧基地)のC-130H輸送機、飛行開発実験団(岐阜基地)のF-15、F-2戦闘機が飛行展示を行った。

岸壁に集まった多くの家族連れが車両の前で記念撮影をしたり、高速で青空を駆け抜ける航空機に歓声を上げて夏の思い出づくりを楽しんでいた。



空自飛行展示

偵察警戒車としずぼん

あまぎり出港

あまぎり特別公開

あまぎり一般公開

## ●遠い南極に思いをはせて 清水港で砕氷艦「しらせ」公開●

9月16日(金)から18日(日)まで、清水港日の出埠頭(静岡市)で砕氷艦「しらせ」の特別・一般公開を行った。同艦が清水港に入港するのは4年ぶり。小学生から大学・専門学校生等を対象とした特別公開や予約不要の一般公開を行い、3日間で9246人が見学した。

特別公開では、横須賀を出港したしらせが南極へ向かう様子や昭和基地周辺での活動を紹介する映像を見た後、多くのスイッチやモニターが並ぶ操縦室や周囲を広く見渡せる艦橋、出航中に隊員同士で髪を切り合う理髪室などを見学した。

参加者は乗員の話に聞き入り、「工学部の学生ですが、こういった機械を扱う仕事で知識を活かせますか」など、貴重な体験ができる仕事に興味を示していた。

一般公開では、艦後部にある飛行甲板やヘリ格納庫で、しらせが過去に持ち帰った南極の石や氷に触れたり、子どもの背よりも大きなペンギンの等身大模型と記念撮影ができるコーナーが人気を集めた。

また、岸壁に隣接する清水マリナーミナルでは「清水海洋展」が開催され、静岡地本が海上自衛隊の活動紹介パネルを展示したほか、しらせに乗って南極へ行った南極地域観測隊員のトークイベントなどが行われた。訪れた来場者は遠く離れた南極で働く人々や活動に思いをはせていた。



しらせと富士山



等身大のペンギン模型



南極の氷



しらせ一般公開



清水海洋展





浜北所臨時勤務 伊藤新菜 海士長

今回、初めての臨時勤務として5月から8月末までの間、浜北募集案内所で広報官勤務をしました。初めての広報活動に最初は不安を感じていましたが、静岡地本の方々は本当に親切で、初対面の私にも明るく接してくれました。活動の内容も今まで全くやったことがない仕事ばかりで、刺激的な毎日でした。

中でも学生に対する自衛隊講座が一番印象に残っています。浜松市の講座では私も助手として話し、掛け合いや質問コーナーなど様々な場面で参加することができました。藤枝市の小学校では職業当てクイズを行い、制服を隠すマントとメガネをかけた姿を見て「ハリーポッター!」と答える児童もいて、とても盛り上がりました。どの講座も事前に入念な準備と打ち合わせを行い、準備段階から本番までの道のりは決して簡単ではありませんでしたが、終了後の達成感は最高でした。

臨時勤務中は制度説明や試験支援など様々な活動に参加させてもらい、8月6、7日には臨時勤務最後の大イベント「清水みなと祭り」に参加しました。新型コロナでイベントがごとごとく中止になるなか、今回開催されたイベントは自衛隊、参加者共に特別気合いが入っていたと感じます。私も制度説明班として広報ブースで活動するなかで、

たくさんのお出掛けがありました。大原法律公務員専門学校でアドバイザーした学生や、藤枝市の講座に参加した児童、そしてひやかしにきた私の家族などがブースを訪れてくれて、とても忙しかったのですが本当に楽しい2日間でした。

私が乗っている艦は今、海外にいます。臨時勤務に来る前に副長から「海外と地本どっちに行きたいか」という選択肢をもらいました。その時副長は「どっちを選んでも伊藤士長にとってとても大きな経験になる」と言ってくださいました。以前面談したときも「伊藤士長は明るいから広報官むいてるんじゃない」と言ってくれたこともありました。そして今回長期の出港にもかかわらず、選択肢を与え私の選択を尊重してくれた副長にとっても感謝しています。

激動の3カ月間でしたが、無事走走できたのは、浜北所の皆さんあってのことです。教え方が丁寧で、外回りに連れて行ってくれたり、私の発言に耳を傾け取り入れてくれたり、本当にやりがいがない職場でした。浜北所を始めとする静岡地本の皆さん、家族会、募集相談員の方々には感謝してもしきれないほどです。改めて自衛隊は様々な人のつながりで成り立っているんだと実感しました。3カ月間ありがとうございました。

作成したポップと似顔絵



## 入隊・入校者が帰省

県内から入隊・入校した隊員や学生が、夏季休暇を利用して母校や事務所を訪れてくれました。



【三島】中山拓飛生徒



【三島】松岡道生生徒



【三島】佐藤海斗航空学生



【沼津】田邊龍之介学生



【沼津】中西卓武生徒



【沼津】米山諭志生徒



【沼津】中村・渡邊生徒



【富士】七澤海璃生徒



【富士】中川雅也2士



【富士】小川玄毅生徒



【富士】鳥海輝月生徒



【富士】天野拓幸生徒



【静岡】山下学生・佐地幹部候補生



【静岡】鈴木悠羅生徒



【静岡】米嶋一優2士



【静岡】宮野峻生徒



【藤枝】澤本刻希生徒



【藤枝】増田光政生徒



【浜松】山本圭佑生徒



【浜北】小林晃稀2士



【浜北】山田芹奈学生



【袋井】藤岡大翔生徒



【袋井】新島聖也学生



# 自衛官募集活動スタート！ 富士・富士宮駅で広報活動を実施



富士所は、7月1日（金）にJR富士駅前（富士市）、7月5日（火）にJR富士宮駅前（富士宮市）において、市街地広報を実施した。

これは、7月1日に高校新卒者に対する自衛官募集活動が解禁されることから、通学時の高校生等に自衛官採用案内が入ったティッシュを配布するもの。

両駅ともに、朝の7時から9時までの2時間、通学する学生や通勤中の会社員などに、「おはようございます！自衛隊です！」と声を掛け、採用案内が入ったティッシュを手渡しして自衛隊をPRした。

ティッシュを受け取った学生や会社員の中には、「お疲れ様です、ありがとうございます」「甥っ子が海上自衛官です。ここで自衛官に会うとは思わなかった。頑張ってる」と声をかけてくれる人もおり、高校生は「自衛隊を目指しています。受験したいです」と敬礼してくれた。

この日のために準備した約1700個のティッシュは、両駅ともに9時までに配布が終わり、その後通勤・通学する人々への挨拶を実施し、市街地広報を終了した。

## 江西中学校の生徒が自衛隊の仕事を体感

浜松所は7月12日（火）と13日（水）、浜松市立江西中学校の職場体験学習を支援した。

これは、働く人の姿を間近に見ながら実際に仕事を体験することで、働くことの意義を知ることを行われたもの。今回は2年生9人が参加した。

初日は、浜松所のある浜松合同庁舎（浜松市）において、広報官が自衛隊の広報業務について説明するとともに、非常時に役立つロープワーク体験やイベントの際に配布する缶バッジの作成体験を行った。また、航空自衛隊浜松広報館エアパーク（同市）に移動し、航空自衛隊の概要や歴史、多種多様な航空機などについて知識を深めた。

2日目は、航空自衛隊御前崎分屯基地（御前崎市）を訪れた。基地の担当者からレーダーサイトの役割や任務について話を聞いた後、自衛官の仕事として、車両のタイヤ交換や補給物品の梱包作業、消防服を試着して基地消防車の放水作業を体験した。

参加した生徒からは「レーダーサイトが日夜日本の空を見守ってくれていることを知った」「車両整備に興味を持つことができた」「消防服は重くて暑く、消防の大変さがわかった」といった感想が聞かれた。



## すすき幼稚園で車両展示と防災講話

藤枝所は7月27日（水）、認定こども園すすき幼稚園（牧之原市）で行われた子育てフェア「官庁の働く車展示フェア」に協力した。

このイベントは、国や地域を守る仕事について理解を深めてもらうために行われたもので、警察と自衛隊が参加した。

警察は白バイ、ウニモグと呼ばれる特殊車両、自衛隊は73式中型トラックを展示し、園児や近隣の小学生等約350人が見学した。

当日は天気にも恵まれ、子供たちは大粒の汗をかきながら楽しそうに見学していた。中には自衛隊が大好きで何度もトラックの荷台に乗る子や展示した防災パネルに真剣に見入る子もいた。

また、園内では藤枝所長が防災講話を行い、災害発生時の行動や対策、災害に備えて準備しておいた方がいいもの、災害時の自衛隊の行動について説明し、命を守ることの大切さを伝えた。園児には少し難しい内容もあったものの、皆真剣な眼差しで講話を聞いていた。

講話の後には、段ボールを使った簡易ベッドや箱型の簡易トイレの展示を行った。園児や保護者は簡易ベッドの耐久性やコンパクトに折りたたむ簡易トイレに驚いていた。

# 前期定期表彰

## 第3級賞詞（職務遂行）

浜北所長 2等陸尉 星 香織

## 第4級賞詞（職務遂行）

沼津所長 3等陸佐 鎌田 誠  
藤枝所 准陸尉 道田勝之  
浜松所 海曹長 村松 慎一郎  
募集課 1等海曹 酒井 健次

## 第5級賞詞（職務遂行）

富士所長 3等陸尉 本間 亮  
富士所 准陸尉 岩崎賢  
沼津所 1等陸曹 梅野 崇幸  
袋井所 1等空曹 箕輪 勝政  
三島所 2等陸曹 松永 栄幸  
富士所 2等海曹 井上 龍司



## 第4級賞詞（車両無事故）

募集課 准空尉 伊藤 克哉  
本部付 陸曹長 伊與田 剛  
清水所 2等陸曹 木元 洋  
富士所 准陸尉 岩崎賢  
袋井所 1等空曹 箕輪 勝政

## 第5級賞詞（車両無事故）

浜北所長 2等陸尉 星 香織  
総務課 3等陸曹 豊泉 正志  
総務課 3等陸曹 五十嵐 岳大

## 転出

- ▽ 武山・第31普通科連隊  
1等陸尉 佐藤 将夫（募集課）
- ▽ 市ヶ谷・東京地方協力本部  
2等陸尉 星 香織（浜北所長）
- ▽ 板妻・板妻駐屯地業務隊  
1等陸曹 則松 康央（伊東所）  
8月1日付
- ▽ 武山・横須賀教育隊  
2等海尉 西口 景介（伊東所長）  
9月22日付

## 部内異動

- ▽ 伊東所 准陸尉 岩崎賢  
（富士所）
- ▽ 清水所 2等陸曹 望月 友美  
（募集課）
- ▽ 藤枝所 2等陸曹 杉澤 裕司  
（総務課）  
8月1日付
- ▽ 沼津所 1等陸尉 早川 勉  
（総務課）  
9月15日付

## 定年退官



袋井所 准陸尉  
菅原 浩晃  
（9月17日付）



藤枝所 陸曹長  
新井 友明  
（9月25日付）

長年の勤務  
お疲れ様でした！

## 転入

- ▽ 浜北所長 1等陸尉 五十嵐 有希  
（富士・富士学校）
- ▽ 総務課 1等陸尉 林 正士  
（北富士・第1特科隊）
- ▽ 静岡所長 2等陸尉 伊藤 通孝  
（青野原・第8高射特科群）
- ▽ 富士所 准陸尉 原田 裕介  
（伊丹・中部方面総監部付隊）
- ▽ 援護課 陸曹長 岩元 光秋  
（滝ヶ原・滝ヶ原駐屯地業務隊）  
8月1日付
- ▽ センター 陸曹長 松田 秀和  
（板妻・第34普通科連隊）  
8月22日付
- ▽ 浜松所 陸曹長 砂子 康則  
（富士・富士学校）
- ▽ 伊東所 1等陸曹 小堀 雄大  
（兵庫・兵庫地方協力本部）
- ▽ 総務課 2等陸曹 木村 隼士  
（板妻・第34普通科連隊）
- ▽ 援護課 2等陸曹 櫻井 航  
（北宇都宮・東部方面管制気象隊）
- ▽ 募集課 3等陸曹 山澤 俊宏  
（滝ヶ原・教育支援施設隊）
- ▽ 伊東所長 1等海尉 河合 康輔  
（朝霞・東部方面情報保全隊）  
8月22日付

## 静岡地本 10、11、12月 主要行事予定

### 10月

- 1日…自衛官候補生・予備自衛官補試験（口述）
- 7日…定年退官行事（伊與田准尉）
- 7～11日…予備自衛官5日間訓練（駒門）
- 8～9日…一般曹候補生2次試験
- 15日…防衛医科大学校（看護）1次試験
- 22日…防衛医科大学校（医学）1次試験
- 28～1日…予備自衛官5日間訓練（駒門）
- 30日…予備自衛官1日間訓練（駒門）

### 11月

- 1日…永年勤続表彰
- 5～6日…防衛大学校1次試験
- 8日…自衛官候補生試験（WEB）
- 12日…自衛官候補生試験（口述）
- 25～29日…予備自衛官5日間訓練（滝ヶ原）

### 12月

- 13日…自衛官候補生試験（WEB）
- 16～20日…予備自衛官5日間訓練（板妻）
- 17日…自衛官候補生試験（口述）
- 18日…予備自衛官1日間訓練（板妻）